報道発表(お知らせ)

- 平成17年度 高度通信・放送研究開発に係る研究開発委託先の決定について
- 平成17年8月31日

独立行政法人情報通信研究機構(以下NICT。理事長: 長尾 真)では、平成17年度予算に基づき、本年度から新たに行う以下の9テーマの研究開発について委託研究先を公募したところ、10件、のべ34機関から応募がありました。

NICTでは学識経験者から成る評価委員会の審査に基づき、別紙のように研究開発委託先を決定しましたのでお知らせいたします。評価委員会のメンバーは、Webページ http://www2.nict.go.jp/q/q265/s802/info/iinmeibo050831.pdfでご覧いただけます。

- 1. 異なる運用ポリシーや異なるアーキテクチャーのサービスが連携し、高付加価値サービスを提供できるためのサービス連携基盤技術の研究開発
- 2. 異なるCA間の認証ローミング技術に関する研究開発
- 3. インターネットにおけるトレースバック技術に関する研究開発
- 4. 誰でも使用、改良、評価できる安全な電子透かし技術の研究開発
- 5. 大容量データの安全な流通・保存技術に関する研究開発
- 6. 異種ネットワーク相互接続環境下における最適情報通信サービス実現のための制御技術の研究開発
- 7. ケーブルテレビネットワークにおけるモバイル端末接続技術の研究開発
- 8. ユビキタスITSの研究開発
- 9. 高機能フォトニックノード技術の研究開発

※ 各テーマの概要は、NICT Webページ内の以下のURL「平成17年度 高度通信・放送研究開発に係る委託先の公募について」を参照。

http://www2.nict.go.jp/q/q265/s802/info/20050531koubo.htm

<問い合わせ先> 情報通信研究機構 総務部 広報室 奥山利幸、大野由樹子

Tel: 042-327-6923 Fax: 042-327-7587

<担当部門問い合わせ先> 情報通信研究機構 研究開発推進部門 委託研究推進室 曽根裕、城戸賛 Tel: 03-3769-6810 Fax: 03-5441-7584

平成17年度新規委託研究テーマ(9テーマ)採択結果

研究テーマ	委託先
異なる運用ポリシーや異なるアーキテクチャのサービスが連携し、高付加価値サービスを提供できるためのサービス連携基盤技術の研究開発 (平成17年度から3年間)	(株)日立製作所【幹事会社】 (株)デュオシステムズ 富士通(株) 日本電気(株) NTTコミュニケーションズ(株)
異なるCA間の認証ローミング技術に関する研究開発 (平成17年度から2年間)	(株)テプコシステムズ【幹事会社】 三菱電機(株)
インターネットにおけるトレースバック技術に関する研究開発 (平成17年度から5年間)	日本電気(株)【幹事会社】 奈良先端科学技術大学院大学 KDDI(株) 松下電工(株) (有)インターネット応用技術研究所 (財)日本データ通信協会
誰でも使用、改良、評価できる安全な電子透かし技術の研究 開発 (平成17年度から3年間)	三菱電機(株)【幹事会社】 東京大学
大容量データの安全な流通・保存技術に関する研究開発 (平成17年から3年間)	(株)日立製作所【幹事会社】 東京理科大学 NTTコミュニケーションズ(株)
異種ネットワーク相互接続環境下における最適情報通信サービス実現のための制御技術の研究開発 (平成17年度から3年間)	NTTコミュニケーションズ(株)
ケーブルテレビネットワークにおけるモバイル端末接続技術の研究開発 (平成17年度から2年間)	(株)ウィルコム【幹事会社】 東京農工大学 (株)ジュピターテレコム
ユビキタスITSの研究開発 (平成17年度から3年間)	KDDI(株)【幹事会社】 日本放送協会 富士通(株) (株)デンソー (株)トヨタIT開発センター (株)国際電気通信基礎研究所 (株)KDDI研究所
高機能フォトニックノード技術の研究開発 (平成17年度から5年間)	NTTコミュニケーションズ(株)【幹事会社】 富士通(株) 日本電信電話(株) 名古屋大学